

手作りコップとおはしで『そうめん流し』

平成20年7月13日
植田校区子ども会育成会

平成20年7月13日(日) 西植田コミュニティセンターにおいて、植田校区の子どもたちが『そうめん流し』を楽しみました。

これは、みんなの広場の第2回企画として行われたものです。みんなの広場は、コミュニティセンター講座として、植田小学校の児童を対象にジュニアリーダーが中心となって年6回程度実施しています。その中でも『そうめん流し』は人気企画の一つで、例年多くの子どもたちが集まります。

当日は、マイコップとマイおはし作りから始めます。竹を使ってオリジナルの食器を作ります。大きなコップや小さなコップ、お箸の太さもいろいろです。食器が出来上がれば、いよいよそうめん流しスタートです。流れてくるそうめんを次々とすくい取り、みんなおなかいっぱい食べていました。

竹を切ってコップにし、
切り口にやすりをかけます。



細長く切った竹をナイフでけずり、
箸を作ります。



はやく～ はやくながして～



めったに体験することの出来ない、
本物の竹を使った流しそうめん。
大人も子どもたちも大喜びの
そうめん流しになりました。

コップやお箸を作るための竹、そうめんを流す筒や薬味入れに使った竹は、すべて地元の竹林から前日に切り出してきたものを使用しました。青々とした竹から香りがあふれていましたが、子どもたちは、その風情を楽しむより食欲の方が勝っていたようです。